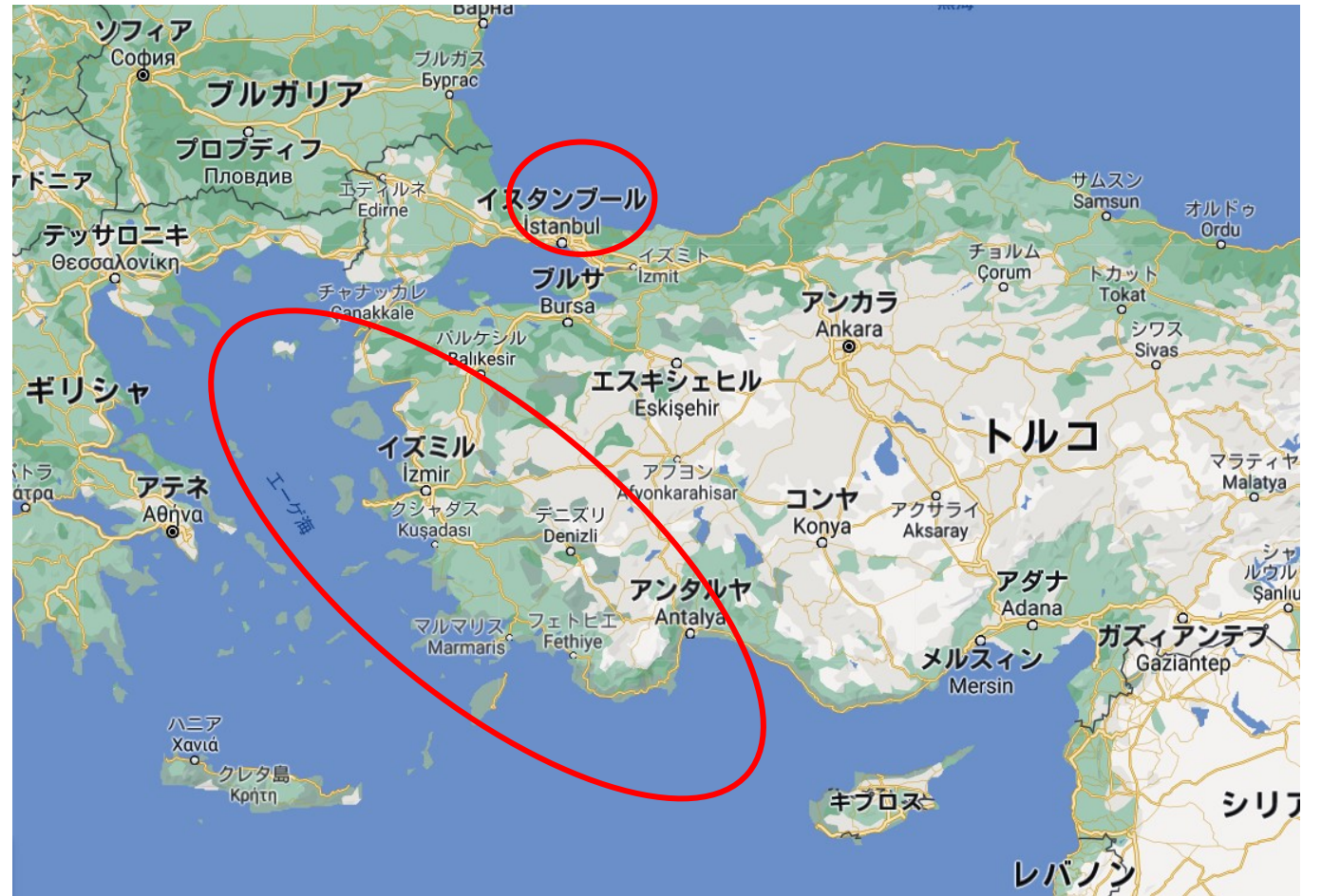


インターネット世界旅行
令和3年8月25日(水)

トルコ エーゲ海・地中海沿岸 地方の巻

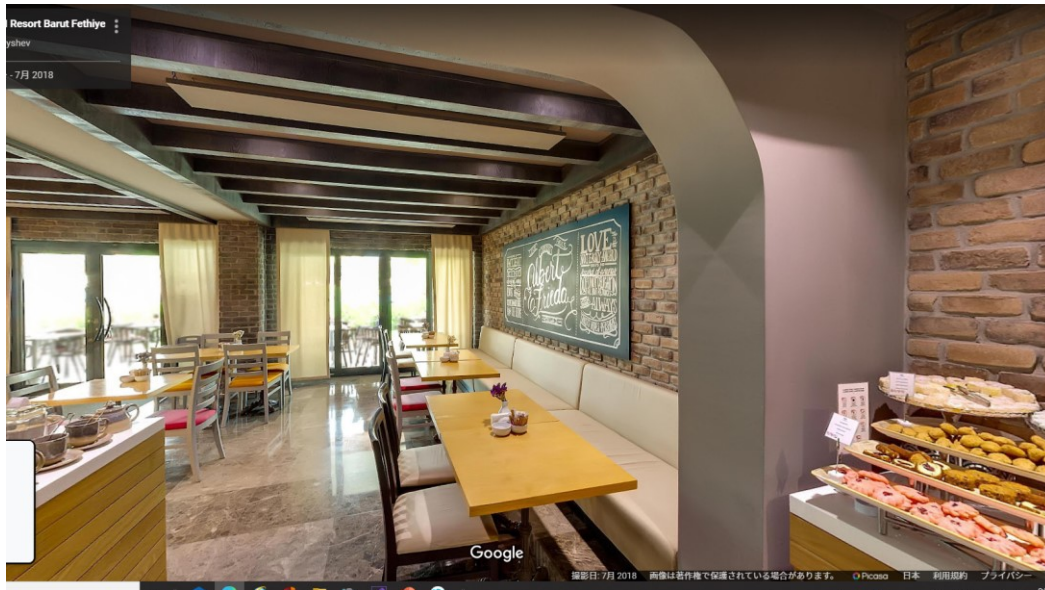


この資料は、インターネット上の情報を利用して作成しました。

吉岡 芳夫



[TUI SENSATORI Resort Barut Fethiye - Google マップ](#)



[TUI SENSATORI Resort Barut Fethiye - Google マップ](#)

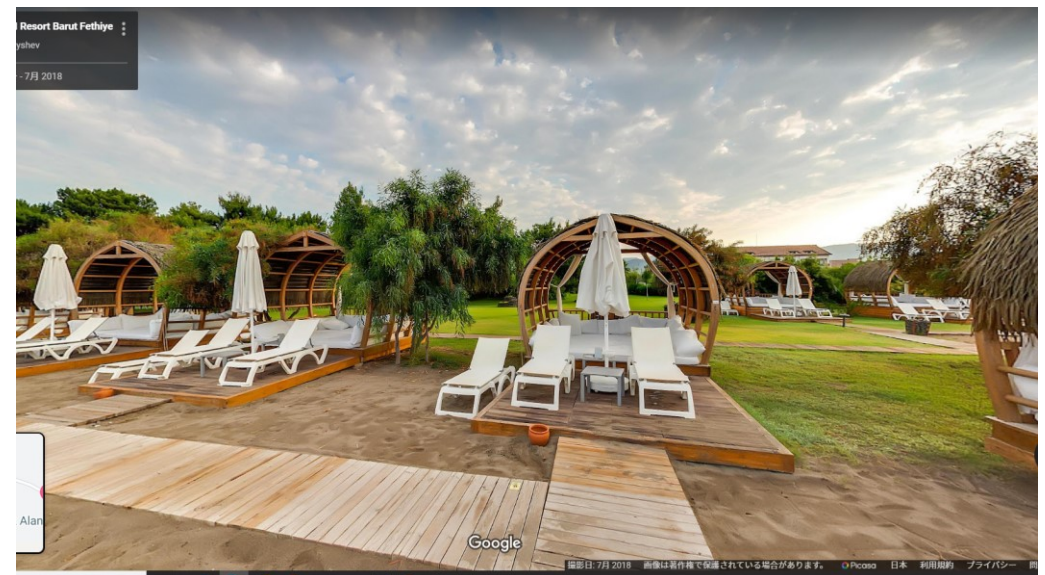


一泊6万円のホテル

[TUI SENSATORI Resort Barut Fethiye - Google マップ](#)



[TUI SENSATORI Resort Barut Fethiye - Google マップ](#)



- トルコの南西側、エーゲ海地方や地中海の沿岸には、名だたる古代都市が集まっています。世界屈指の巨大遺跡があるエフェソス、木馬で有名なトロイなどは、絶対に見逃せません。



アンタルヤ

ハドリアヌス門 ▶

アンタルヤ旧市街の入り口にある門で、ローマ皇帝ハドリアヌスがこの一帯を統治した記念として建造されました。



◀ トロイ遺跡

トロイ

ホメロスの叙事詩「イリアス」の中で語られたトロイ戦争の舞台。19世紀考古学史上最も劇的な発見として有名です。

[エーゲ海・地中海沿岸 パムッカレ トロイの観光 | トルコ観光ガイド | 阪急交通社 \(hankyu-travel.com\)](http://hankyu-travel.com)

[トロイアの木馬 - Wikipedia](#)



トロイアの木馬は、ギリシア神話のトロイア戦争において、トロイア（イーリオス）を陥落させる決め手となったとされる装置である。トロイの木馬とも言われる。木でできており、中に人が隠れることができるようになっていた。転じて、内通者や巧妙に相手を陥れる罠を指して「トロイの木馬」と呼ぶことがある。



[トロイの考古遺跡 - Google マップ](#)



[トロイの考古遺跡 - Google マップ](#)





目次

- [1背景](#)
- [2木馬の完成](#)
- [3トロイアの滅亡](#)

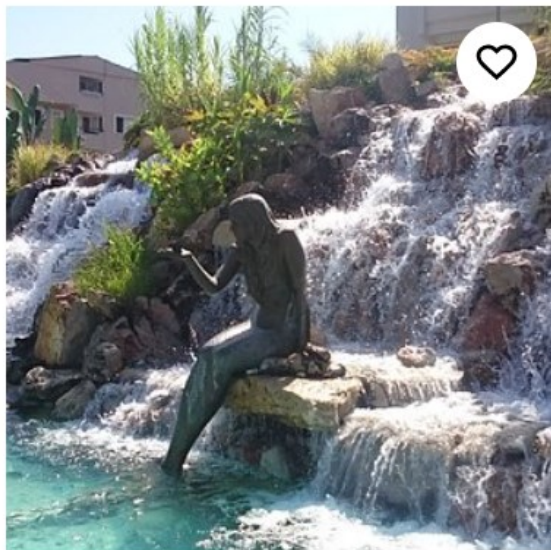
トロイの考古遺跡 - Google マップ



Евгений Голицын -
Google マップ

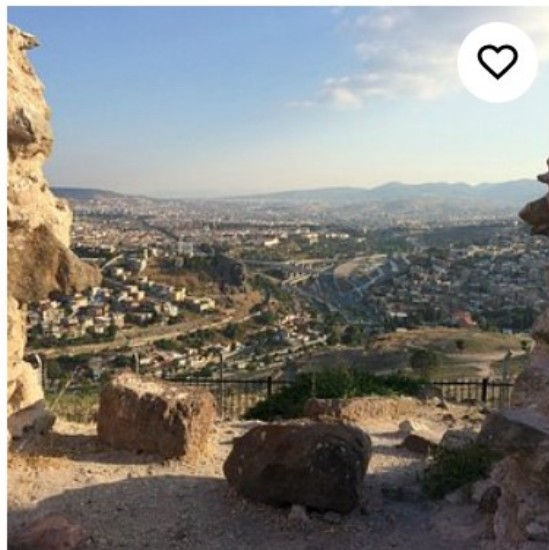


トルコエーゲ海沿岸の人気都市



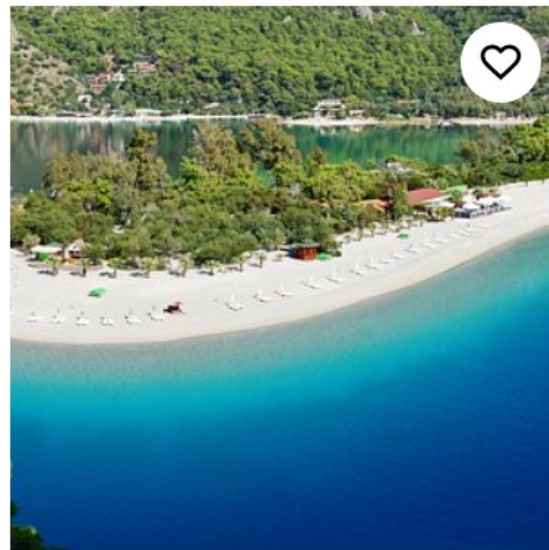
マルマリス

トルコ、トルコエーゲ海沿岸



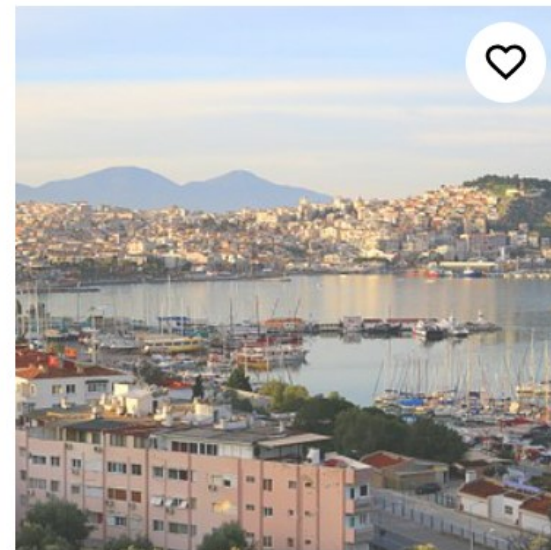
イズミル

トルコ、トルコエーゲ海沿岸



フェティエ

トルコ、トルコエーゲ海沿岸



クサダシ

トルコ、トルコエーゲ海沿岸

イズミル İzmir トルコ



イズミルはトルコのエーゲ海沿岸に位置する都市。

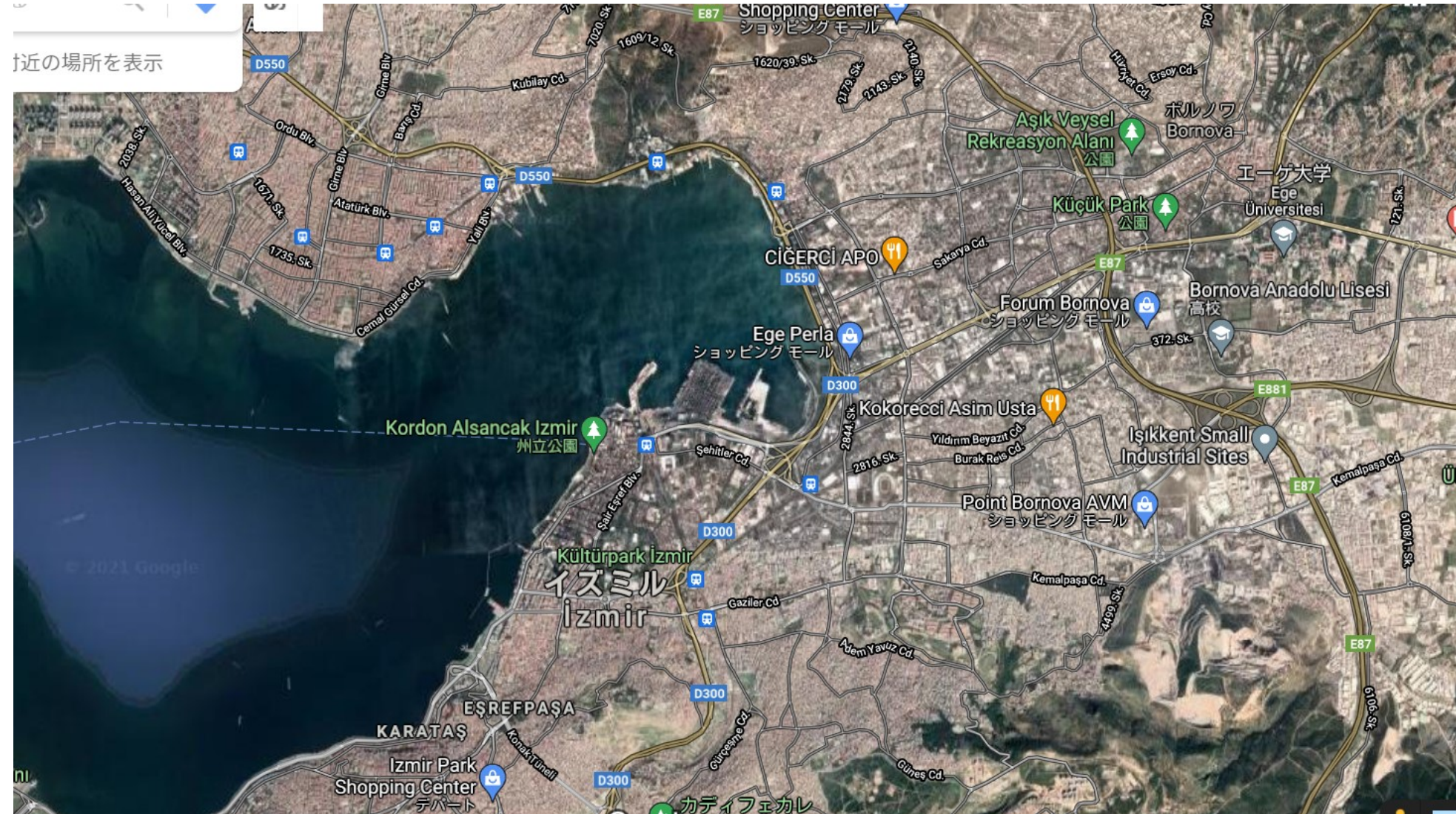
古くはスミュルナと呼ばれ、ギリシャによって建設された後にローマに占領された。

その後、アレクサンドロス大王によって再建されたのち、15世紀にオスマン帝国の占領下に置かれた。

イズミルにある広大な考古学遺跡群の中には、古代ローマ時代のスミュルナのアゴラがある。

このアゴラは、現在では野外博物館になっている。町を見下ろす丘の上には、アレクサンドロス大王の統治時代に建設されたベルベット城塞とも呼ばれるカディフェカレ城塞が立っている。

イズミル





イズミルの市中風景

[Çok Katlı Otopark - Google マップ](#)



[50 Gaziler Cd - Google マップ](#)



イズミル・トルコはエーゲ海の人気リゾート！観光名所
や見どころを紹介！ | TRAVEL STAR (travel-star.jp)

エーゲ海のほどりに広がる美しい都市「イズミル」は、イスタンブールとアンカラに続くトルコ第3の街です。中東の国々の中では比較的治安のよいトルコ西部に位置しています。

海運業で発展してきたこの街には、様々な工業地帯があり、日系企業も数多く進出しています。現在は、商業の中心の都市となっています。

紀元前1世紀には、ローマ帝国の支配を受けていたイズミル地域には、数々の古代遺跡が残されており、観光の見どころの一つにもなっています。

イズミルは、古代ギリシャ時代には「スミュルナ」という名で呼ばれており、他のエーゲ海の島々と一緒にトルコ人やローマ人に繰り返し占領されていきます。

イズミルを含めたエーゲ海一帯のトルコ領は、海上交通の要所であったことから、常に紛争の起こる地域であったため、当時はかなり治安も悪かったと想像されます。

14世紀半ばからは、イズミルにオスマントルコ帝国が侵攻。ここから、イズミルはイスラム国家としての道を歩み始めます。

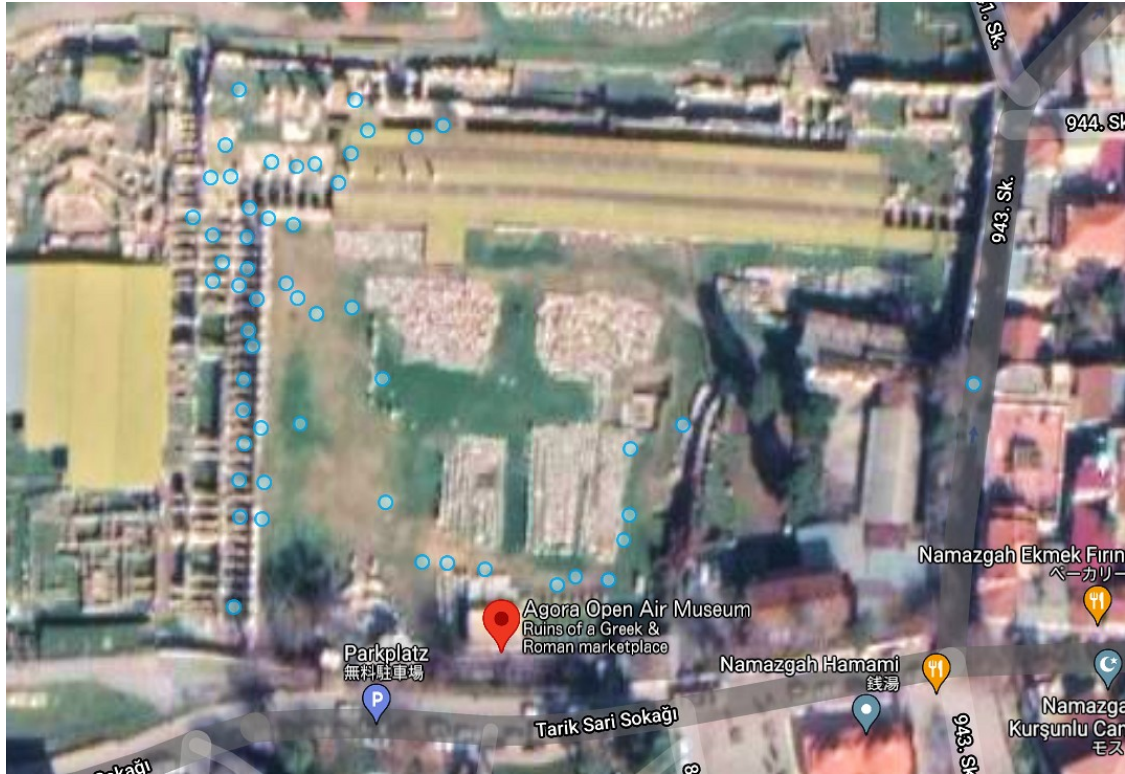
目次

- 1 「エーゲ海の真珠」トルコのイズミルをご紹介！
- 2 トルコのイズミルってどんな街？
- 3 イズミルの歴史
- 4 イズミルの宗教は？
- 5 イズミル観光のベストシーズン
- 6 イズミル観光におすすめの服装は？
- 7 イズミルの治安は？
- 8 イズミルへの行き方
- 9 イズミル市内の移動手段
- 10 イズミルの見どころ1:アゴラ遺跡
- 11 イズミルの見どころ2:ケメラウト

- 12 イズミルの見どころ3:ブルーモスク
- 13 イズミルの見どころ4:イズミル考古学博物館
- 14 イズミルの見どころ5:イズミルテレフェリック
- 15 イズミルの見どころ6:ヒサールモスク
- 16 イズミルの見どころ6:エフェソス遺跡
- 17 イズミルの見どころ7:聖母マリアの家
- 18 イズミルの見どころ9:ビルギチャクラガ マンション
- 19 イズミルの見どころ10:ウスカワイナリー
- 20 イズミルの見どころ11:ベルガマ遺跡
- 21 イズミルの見どころ12:Mavi Bahce ショッピングセンター
- 22 トルコのイズミルでエーゲ海の休日を満喫しよう！

アゴラ遺跡

[Agora Open Air Museum - Google マップ](#)



[Agora Open Air Museum - Google マップ](#)



Agora open air museum

[スミルナ - Google マップ](#)



[スミルナ - Google マップ](#)



イズミルからのエフェソスと聖マリアの家の日帰り旅行



●●●●● 33 • 提供：[Neon Tours - Day Tours](#)

📅 8月24日(火)

👥 2

事前に予約する

大人1名あたり
¥9,538~

空き状況をチェック

24時間前までキャンセル料無料

今すぐ予約&後で支払い：後払い可能なフレキシブルな予約で、場所を確保。

[詳細はこちら](#)



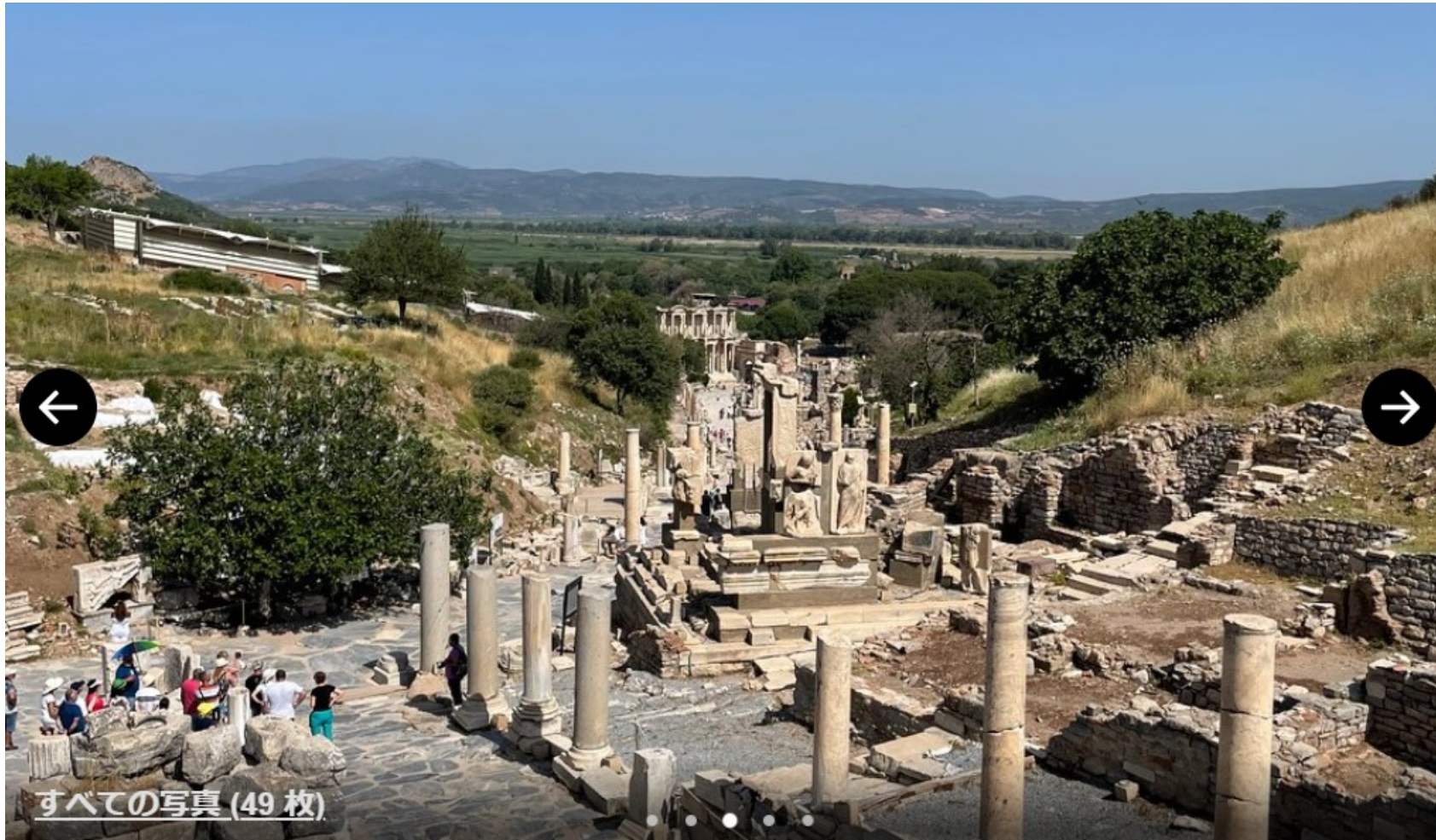
エフェソスは、かつてはパルテノン神殿の4倍の大きさの賑やかな大都市であり、古代世界の最大の港湾の一つでした。

ユネスコの世界遺産に登録されている考古学公園は、現在トルコで最も注目されている場所です。

この包括的なツアーの魅惑的な遺跡を詳しく見てみましょう。近くには聖母マリアの家もあります。

[聖母マリアの家 - Google マップ](#)





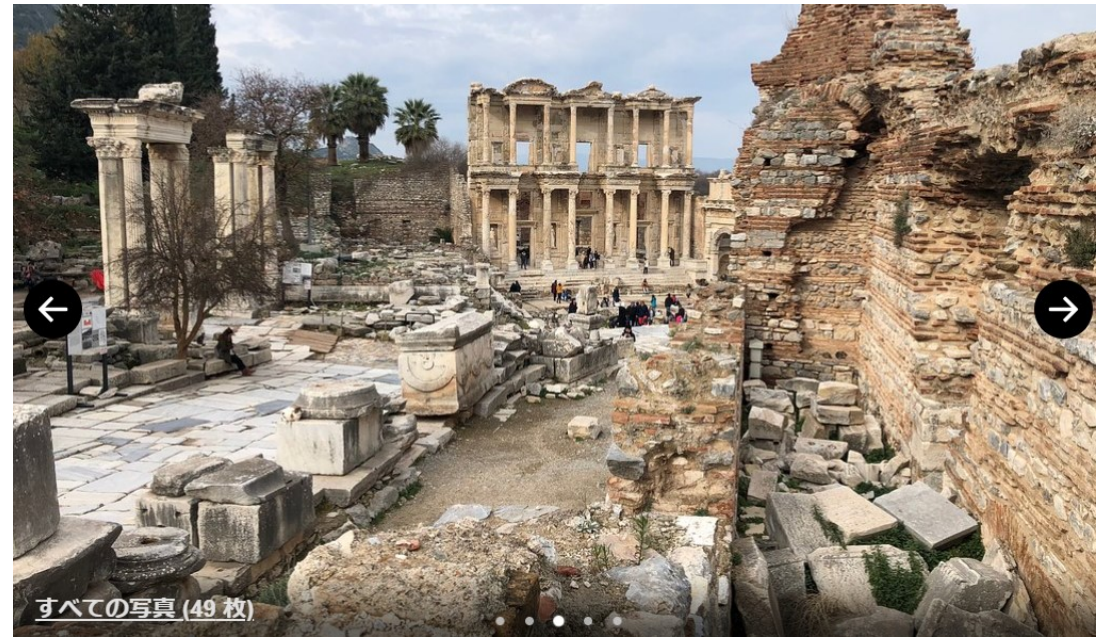
すべての写真 (49 枚)



アルテミス神殿 - Google マップ



エフェソス遺跡







ベルガマ遺跡



イズミルの見どころ「ベルガマ遺跡」を紹介します。

ベルガマは、紀元前3世紀頃に建設された古代都市の一つで、8世紀頃までこの地に繁栄していたと言われています。

遺跡の見どころとなっているのは、アクロポリスの丘です。

ギリシャ風のアテネ神殿や図書館など、数々の建築物が残されたこの遺跡は、古代の医療センター「アスクレピオン」も見られる貴重な観光スポットです。

[Kule - Google マップ](#)

ベルバガ遺跡





アルテミス神殿



ケメラルティマーケット。



ヨーロッパとアジアが出会う場所といわれるトルコ。
そんな独自の歴史・文化をもつ国として、日本でも観光地として人気が高まっています。その中でおすすめなのがケメラルティマーケット。

エーゲ海を望むトルコ西部の都市・イズミルにあり、イスラム文化圏のマーケットとなっています。
多くの人が行き交い、活気あふれる雰囲気は、異国情緒たっぷり。
お店は食品店から雑貨店、土産物店などさまざまなお店が軒を連ね、歩いて見て回るだけでも楽しくなります。
またカフェやレストランなどもあるので、トルコならではの料理を味わうことも可能。かなりの広さがあるので、じっくり時間をかけて楽しみたいスポットです。

[アンタルヤでおすすめのアクティビティ ベスト 10 - アンタルヤの人気スポット - Go Guides \(hotels.com\)](#)



ちょうど街の中心部にある共和国広場は、アンタルヤ周辺の探検の出発地点にぴったりの場所です。共和国広場では、大規模な公共のイベントやお祝いが行われていますが、何も無い日でもただ座って他の人の様子を見ているだけで楽しい場所です。広場の中心には、トルコ建国の父、ケマル アタチュルクを称える印象的なアタチュルク記念碑がたたずんでいます。

広場からは、太陽の光できらめく噴水やマリーナへと続く素晴らしい景色を眺めたり、通りを渡ってすぐのところにある有名なイブリーミナレリ モスクを訪れて街のパノラマビューを眺めたりできます。

オールド シティ マリーナで新鮮な シーフードやカクテルを楽しむ



アンタルヤ市内で夕日を眺めながら軽く飲みたいなら、オールドシティ マリーナがおすすめ。豪華なヨット、伝統的な漁船、風情のあるテラコッタ製の屋根の家々が並ぶ趣ある景色に囲まれながら、雰囲気じっくり浸れます。

食事の時間がきたら、イスケレフィッシュ & ステーキハウス、エキジレストラン、アイナルなど、ウォーターフロント沿いで新鮮なシーフードやステーキ、美味しい地元料理を提供する素晴らしいレストランへ行きましょう。食事の後は、夜の街へ。近くのバーで食後のカクテルを片手に、マリーナに反射してきらめく街明かりの素晴らしい眺めを堪能しましょう。

ハドリアヌスの門



街全体で最も特徴的な場所の1つが、アンタルヤの美しい旧市街カレイチへのメインゲートである、ハドリアヌスの門です。このインスタ映えする歴史的建造物は、ハドリアヌス帝が街を訪れたことを記念して、西暦130年に建てられました。

ハドリアヌスの門は、世界で最も保存状態の良いヘレニズム時代とローマ時代の城壁の一部であり、3つの大理石のアーチと3つの堂々たる塔が特徴です。門には複雑で精緻な彫刻がいくつかありますが、門を通る際には頭上を注意深く見てみましょう。とても印象的な彫刻が見つかるはずですよ。

デュデンの滝



アンタルヤ市のすぐ郊外にあるデュデンの滝は、トルコの息をのむような美しい自然を象徴するような滝であり、訪れた人たちを魅了しています。滝は2つの部分に分かれており、1つは内陸側のアップー デュデン滝、もう1つがローワー デュデン滝です。崖の上にある2段の滝のうち、下段の滝は、ララ ビーチからそれほど遠くない海に直接流れ落ちていきます。

滝までは30分の距離で、自分で移動することもできますし、この機会に経験豊富なガイドから詳しい説明を聞きたいという方には、日帰り旅行のプランも複数提供されています。下段の滝を美しい写真に収めるのに最も良い方法の1つは、船に乗って水上から撮ることです。

ローマ時代の都市アスペンドス、中でも見事なローマ劇場



古代ギリシャ、ローマ時代の都市アスペンドス、中でも見事なローマ劇場は、トルコの豊かな歴史を象徴する1つの例です。西暦155年に建てられたこの立派な劇場は、長い時を超えて当時の姿を伝えています。高さは100メートル近くあり、収容人数は12,000人で、剣闘士の戦いなどの見世物が催されました。

現在は、劇場とは対照的に賑やかな都市から日帰り観光ができ、劇場の驚くべき構造を見て回ることができます。また、毎年恒例のアスペンドス国際オペラ & バレエ フェスティバルがここで開催されており、劇場を満喫することもできます。

[Aspendos Theater - Google マップ](#)

[Aspendos Theater - Google マップ](#)



[Aspendos Theater - Google マップ](#)



リキアン ウェイ



アンタルヤからフェトヒエ近郊のオルデニズまで海岸沿いに伸びる道、リキアン ウェイ。冒険家にとって夢のようなロングトレイルです。絵のように美しいこのトレイルは全長 540 km にも及ぶため、全行程を踏破することは困難ですが(ただし、それを目的にここを訪れる人も多くいます)、一部の区間でハイキングやサイクリングを楽しむこともできます。

エリアの探索に繰り出す前に、十分な量の水と日焼け止めをお忘れなく。もちろん、撮影用のカメラも充電しておきましょう。トルコの絵のように美しいリキア海岸とキラキラ輝く青緑色の地中海が織りなす、素晴らしい景色が待っています。

Marmaris Marina



マルマリス マリーナ



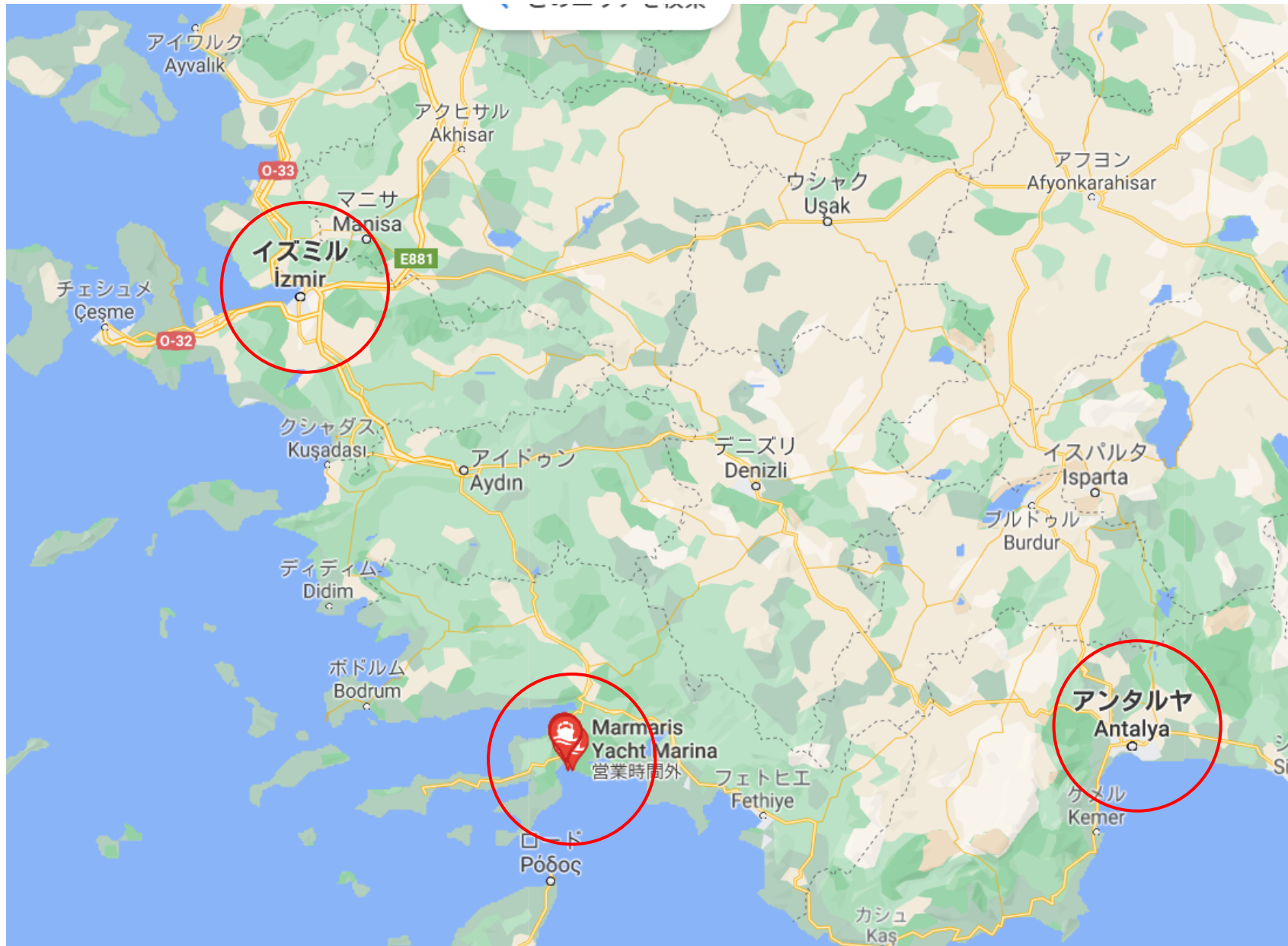
マルマリスマリーナは、トルコのムーラ県にあるマルマリスの湾です。マルマリスの人気観光スポット3位に入るほど有名な観光地で、海や山々、街並み、お店などを一望できる場所となっています。

港にはいくつもの船が停泊していて、クルージングが楽しめるのもポイントです。

街にはレストランやバーも立ち並び、食事やお酒が楽しめます。

夕方には海に浮かぶ美しい夕日を、夜には停泊する船やお店のライトアップを見ることができ、昼とは違ったマリーナの景色が広がります。

南に突き出た港にはマルマリス城が建っていて、お城の上から眺める海や港も絶景です。



トルコ南西部に位置する人気の街マルマリス

- 石畳の旧市街やヤシの木が並ぶ遊歩道、日光浴やウォータースポーツができる小石の多いビーチなどで知られるリゾートタウンです。青い海と松の木が茂る山々に囲まれています
- 現代的なマリーナを散策し、美しい旧市街でオスマン帝国時代の城を見学。長く延びるビーチではウォータースポーツが楽しめます。
- 人々が世界中を観光するようになるずっと前から、この港町はエーゲ海と地中海の貿易の要衝として栄えました。15世紀半ばまでには、街一帯はオスマン帝国の支配下に入っていました。何世紀もの歴史を持つ建物が建ち並ぶ旧市街は、港周辺の現代的なエリアとは対照的です。
- 旧市街にそびえるように建つマルマリス城。スレイマン1世によって1522年に建てられました。歴史的な文化財や出土品が収蔵されています。
- 観光に疲れたら、水着でマルマリス アーバン ビーチへ。きれいで透明な海で海水浴ができます。
- マルマリス アーバン ビーチにはマルマリスロングビーチが隣接しています。約10 kmに渡って続くこのビーチを縁どるように、カフェやバーが並ぶ遊歩道が続いています。

[2021年 Marmaris Marina - 行く前に！見どころをチェック - トリップアドバイザー \(tripadvisor.jp\)](#)



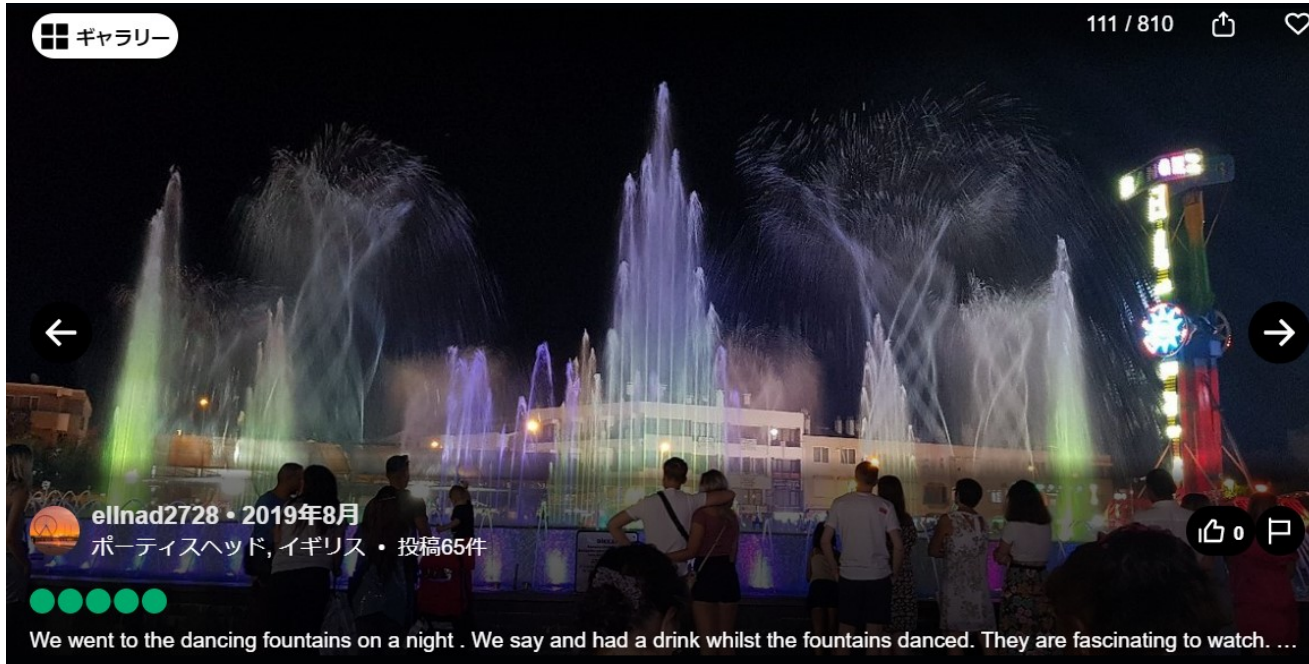
[GRAND YAZICI CLUB MARMARIS PALACE - Google](#)
[マップ](#)





Dancing Fountain

[2021年 Dancing Fountains - 行く前に！見どころをチェック - トリップアドバイザー \(tripadvisor.jp\)](#)



[8 Ulusal Egemenlik Cd. - Google マップ](#)



[2021年 Grand Bazaar - 行く前に！見どころをチェック - トリップアドバイザー \(tripadvisor.jp\)](https://www.tripadvisor.jp)



[2021年 Rhodes - 行く前に！見どころをチェック - トリップアドバイザー \(tripadvisor.jp\)](#)



マルマリス城 - Google マップ



古代都市カリアの一部分だったと考えられている。歴史家のヘロドトスによると、紀元前3000年からマルマリスには城があった。

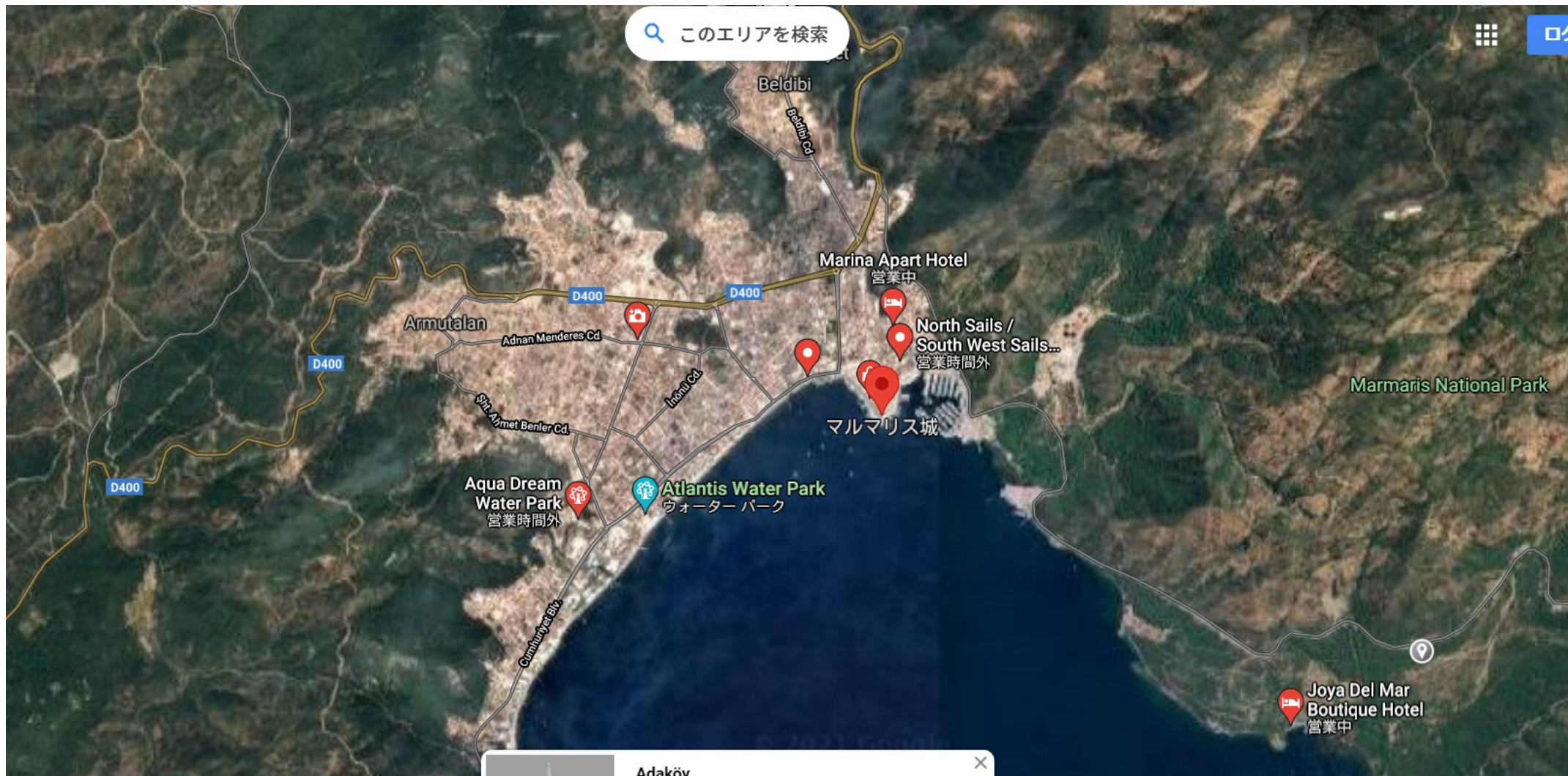
ヘレニズム期にカリアはアレクサンドロス3世（大王）によって侵略され、城は包囲された。600人いた町の住人達は、軍隊に対抗することを諦め、城内の貴重品を焼き払って、女、子供とともに丘に逃げた。

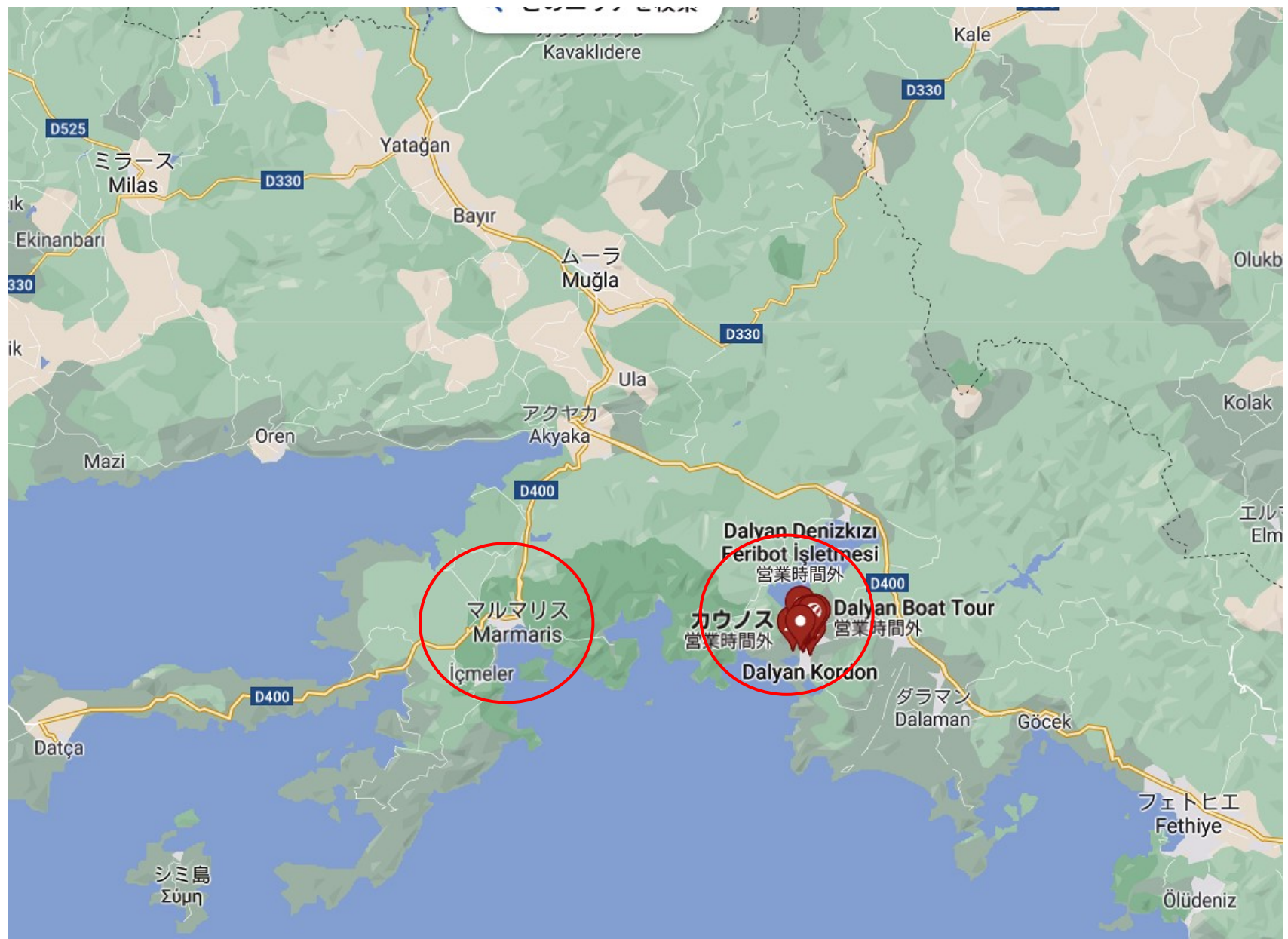
城の戦略的な重要性を認知していた侵略者達は、帰還前の兵士200～300人を収容するために、城の破壊された箇所を修理した。

そのおよそ2000年後の15世紀中頃、オスマン帝国のスルタンメフメト2世が、アナトリアの種族や王族達を、1つの軍旗の下で統一して、征服することに成功した。

しかしドデカネス諸島を占領していたロドス島騎士団には悩まされた。騎士団はロドス島を拠点とし、数年にわたりメフメト2世と戦った。

マルマリス城 - Google マップ





[2021年 Dalyan Nehri - 行く前に！見どころをチェック - トリップアドバイザー \(tripadvisor.jp\)](#)

Dalyan Nehri

●●●●● 2,205 ・ 5位：マルマリスの観光で45件中 ・ 水辺

[ウェブサイトを表示](#)



ガイド

おすすめの滞在時間

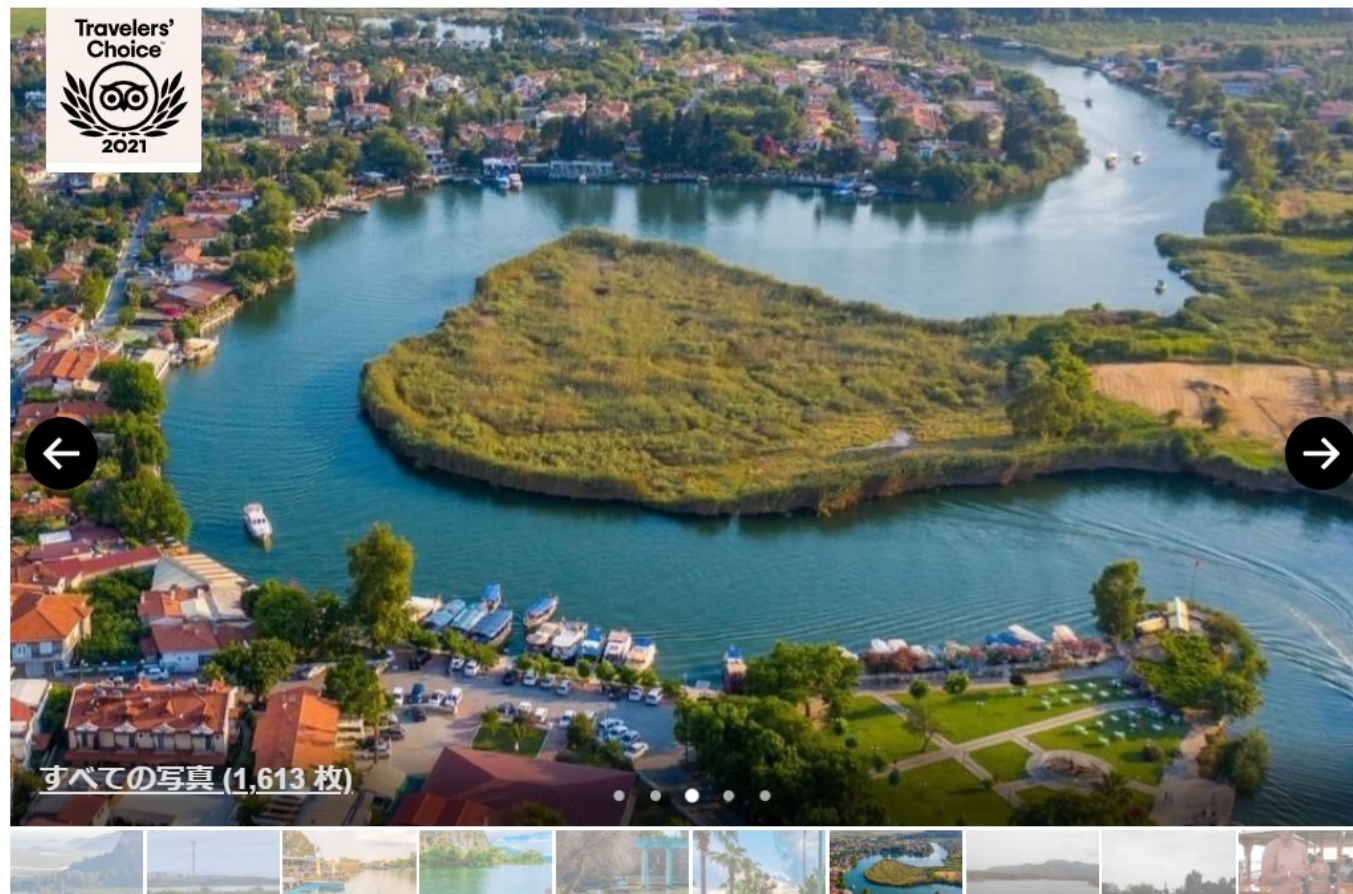
3 時間以上

[編集を提案して表示内容を改善](#)
[掲載内容を改善](#)

ツアーやアクティビティ

この観光スポットを満喫するさまざまな方法をチェック。

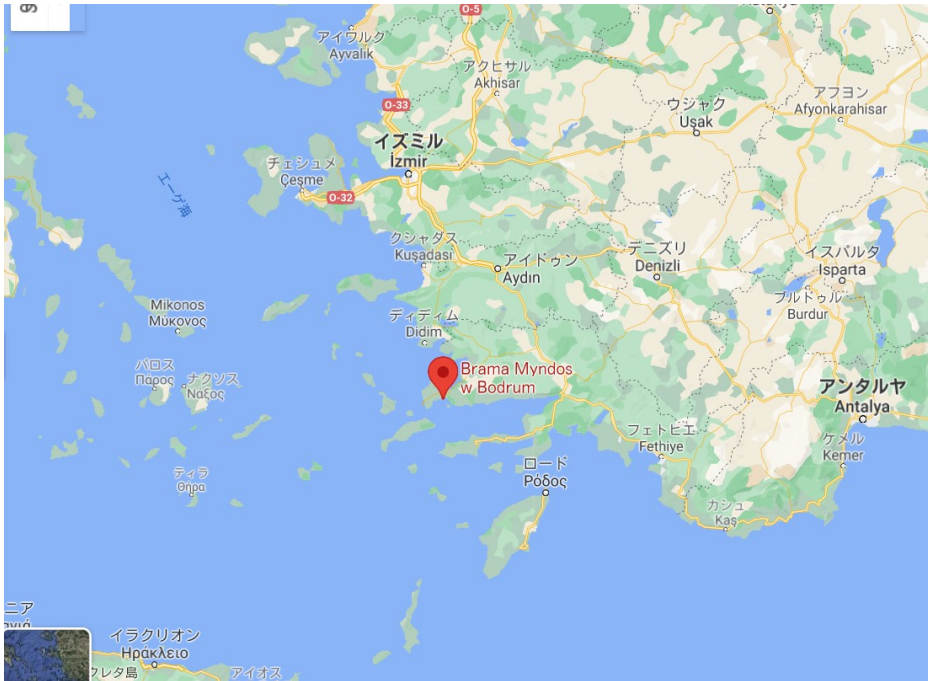
今すぐチェック





ボドルム

[Myndos Gate - Google マップ](#)



[Gümbet Beach - Google マップ](#)



[Diamond of Bodrum Hotel - Google マップ](#)



[Tripadvisor | ダルヤン泥風呂とボドルムからのタートル
ビーチデイトリップ、提供元：Tours in Bodrum | ボドル
ム半島 - トリップアドバイザー](#)



ダルヤン泥風呂とボドルムからの
タートルビーチデイトリップの写真



これは長い一日の旅でしたが、それは価値がありました。

泥風呂は、さまざまな病気を助けるためにさまざまな種類の泥で遊ぶ良い口実でした。

あなたの肌はその後素敵に感じます。古い水着の着用をお勧めします。

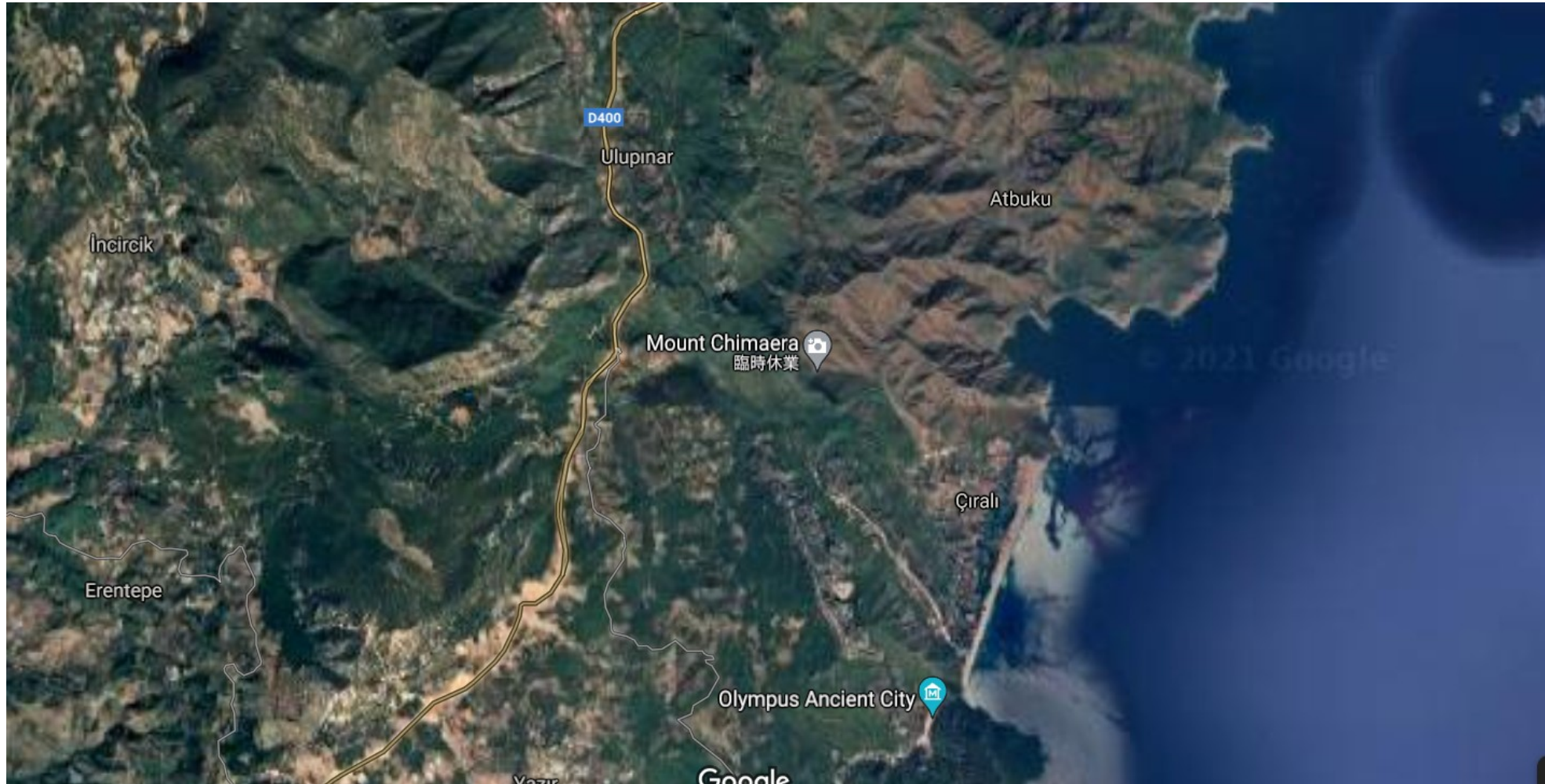
泥風呂からボートに乗って昼食に行き、そこで新鮮な川のトラウトとさまざまなメゼを食べました。

昼食後、ボートに戻って川を下り、1時間20分続きました。

幸運にも、アカウミガメが数匹見られました。タートルビーチで2時間停車し、コーチに戻るリバークルーズの前に泳いでリラックスします。

キメイラ山

[Mount Chimaera - Google マップ](#)



ヤナルタシュ山

トルコの都市ケメルからそう遠くない「燃えるような山ヤナルタッシュ」と呼ばれます。火は2500年間その頂上で消火されていないので、それはトルコの魅力の1つです。炎は一度にいくつかの場所で地面から爆発します。それが消えるとき、火はすでに他の場所に現れる時間があります。火災は天然ガスによって引き起こされます。昔々、炎の舌は2メートルの高さまで上昇しましたが、今日はそれほどガスがなく、山はそれほど燃えていません。

しかし、昔々、地元の人々は天然ガスの存在。したがって、彼らは火を吐く生き物キメラが古代のリシア州でどのように現れたかについての伝説を構成しました。ライオンの頭、ヤギの体、そしてヘビの尻尾がありました。モンスターはリシアの住民に多くの問題をもたらしたので、ギリシャの英雄ベレロフォンは弓で彼を殴り、彼の馬ペガサスはキメラを地面に踏みつけました。

オリンポスの隣の村、ジラリはオリンポスより少し高級感のあるリゾート。その山側にキメラまたはキマエラといわれ岩の間から噴出す炎があり、ヤナルタシュ（燃える石）と呼ばれる場所がある。宿からツアーがあり食後の9時にミニバスで出かけるが25リラもかかる。車のため20数キロを走ることになるのだが海岸線をジラリまで3キロ、そこから4キロでたどり着くことを考えるとツアー参加でなくともよかったかなと考える。

ツアー参加者は12時前には戻ったが、歩いていった若者は3時の戻りだったと言う。ヤナルタシュの入り口から20分ほど坂道を歩く

キメイラの永遠の火



[Chimaera church ruins - Google マップ](#)



[Mount Chimaera - Google マップ](#)



インターネット世界旅行
令和3年8月25日(水)

トルコ エーゲ海・地中海沿岸 地方の巻

おわり

